

《沖縄協同病院の理念》

- 人権といのちの尊厳を守る、無差別平等の医療を行います。
- 地域と共に平和で健康に暮らせる、まちづくりを行います。



《沖縄協同病院医師研修理念》

- 基本的診療能力を身につけることを第一の目標とし、患者を「一人の人間」として捉え、「患者の幸せ」を追求できる医師を養成します。

＝ 原水爆禁止大会 in 広島 ＝

私は、今回の原水爆禁止世界大会を通して多くのことを学びました。一番に印象に残っていることは、映像で学ぶ分科会において「鳩ははばたく」という映画を観たことです。1958年6月20日に橋本淳さんが広島市の平和公園から平和行進を始める内容です。途中で一人になって歩くことや、警察官と小競り合いになることもあります。最後まで信念を貫く断固たる決意に感動しました。その背中に魅せられ、一緒に行進する人は、広島を発って53日目で100万人に達したそうです。平和を強く願う想いはもちろんのこと、人生において諦めないこと、続けることの大切さを学ぶことができました。

医療事務課 親川大介

今回、広島で開催された原水爆禁止世界大会に参加させて頂きました。原子爆弾について無知な私は、被爆者からの体験談や想いを聴いて驚かされました。背中の皮膚は地面まで垂れ、子が親の死体を焼き、死臭が漂う街。被爆者は現在も後遺症や悲しい過去に苦しんでいました。平均年齢が80歳代を迎えた今、被爆者からの話を聴く事が出来て本当に良かったと思います。一時の共感で終わらず、この貴重な体験を少しでも周りに伝えていきたいと思いました。

リハビリ室 島袋亮

被爆71年の今年、今回の原水爆禁止世界大会に参加し、分科会での学習や世界各国の代表者・各組織の代表者のスピーチを通して、現在の平和な世界があるのは強い想いを持って活動を続けてきたからなのだと感じました。

被爆者の平均年齢が80歳を超えた今、この悲惨な体験や平和を願う強い想いを引き継ぎ、後世に伝えていくのは被爆者ではない私たちなのです。今回の貴重な経験をさらに多くの人へ多くのことを伝えていきたいと思っています。

6F病棟 志茂 裕太

認定看護師



糖尿病認定看護師 赤嶺勝

沖縄協同病院、外来看護師の赤嶺勝です。今年の7月に糖尿病看護認定看護師の資格を取得しました。糖尿病看護認定看護師は糖尿病で通院・入院している患者様と糖尿病の療養について個々にあった方法を検討したり、困ったことを相談していただき、患者様が無理なく療養を継続できるように支援します。また、患者様と直接話している外来看護師や、病棟看護師に対し様々な

アドバイスをさせていただくことも役割の一つとなっています。質問・相談などあれば、気軽にお声掛けください。

内科外来(慢患室) 赤嶺勝



集中ケア認定看護師 與那覇孝幸

ICU看護師の與那覇孝幸です。この度、2016年度の認定看護審査を無事に合格し、集中ケア認定看護師として活動することになりました。集中ケア認定看護師として主に活動する場合はICUとなり、重症患者さんへ高い水準の看護を提供できるよう病棟スタッフと共に日々頑張っています。人工呼吸器関連や重症患者さんのことで質問があれば、気軽に相談して下さい。

ICU 與那覇孝幸

病院の活動状況 <7月度>

- ・外来一日平均患者数:459(前年同月比 -121人)
- ・入院一日平均患者数:311(前年同月比 +33人)
- ・組合員利用率:56.9%(前年同月比 -0.2%)

2016年ハイリスク飲酒よさらばキャンペーン



残暑厳しい日が続いていますが、適度な量と体調に気を付けてアルコールを摂っていますか。この時期は旧盆での親族の集まり、ビーチパーティーなどお酒を飲む機会が多くなります。

皆さん、「沖縄アルコール問題対策小委員会」の存在を知っていますか。スタッフから「師長さん、アルコールの会議ってなに話し合つのですか?」とよく質問されます。委員会では「基礎データグループ」と「キャンペーングループ」の2つのグループに分かれて役割を分担しています。基礎グループは主に電子カルテの患者基礎画面、アルコールや喫煙のデータの入力方法や記載を診療にいかせるように見直し、検討を行っています。キャンペーングループは職員を対象にしたキャンペーンを毎年企画、運営しています。



今年の委員会の取り組みとして「ハイリスク飲酒よさらばキャンペーン」のキャッチフレーズを全部署に向けて大募集しました。委員会が厳選なる審議の結果、2016年キャンペーンに2つのキャッチフレーズが採用されました。

- ・大丈夫 その思い込みが依存症 (診療情報管理室 貝敷浩子さん)
- ・そのツケは忘れたころにやってくる (救急センター 竹内綾子さん)

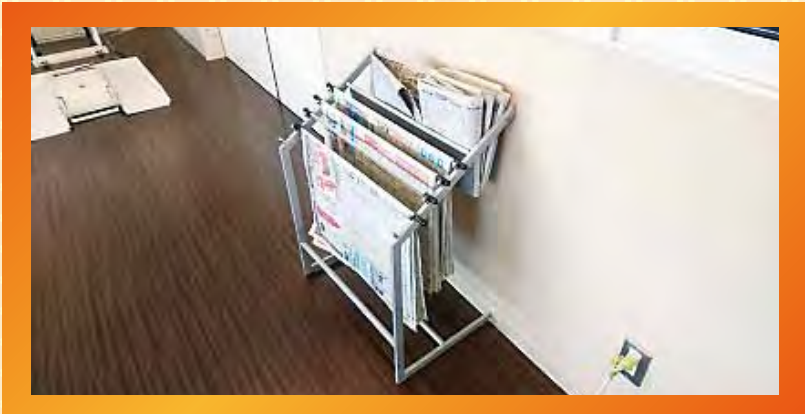
2人には7月25日の全体朝会にてキャンペーンの表彰式を小松先生より行っていただきました。

今回キャンペーンのキャッチフレーズが入ったポスターですが、ラミネートされて各部署に配布されています。委員会では、今回のポスターをスタッフが見える場所に貼っているかを追跡調査したところ、スタッフ専用のトイレ、休憩室などが主でした。私の部署でもトイレのドアの内側に貼ってみました。スタッフからの反応はまだないのですが、私も含めて少しでも減酒に繋げるきっかけになればと願っています。

7階病棟 石川清美



### 病棟の新聞掛



病棟のデイルームに新聞掛けを設置しました。新聞掛けが設置される前は、今日(きょう)の新聞が行方不明になったり、机に新聞が乱雑に広げられたまま置かれたりする事がありました。新聞掛けが設置されてからは、そういう事も無くなって、机回りがすっきりしました。

総務課 安仁屋 政芸



### <ご意見・ご要望>

8日間の入院生活、一日一日がなんの不安なく過ごせた事はありがたい。最も感心、感動したことは、看護師たちのすべてが患者の老い若いにもかかわらず、あたたかい言葉、柔らかくかかわる姿に、ただただ、頭が下がると共に感謝でいっぱい。食事内容も満点と言ってよいでしょう。入院生活を通して、人間としての本来の生きるべき姿の本質を見たような気が致しました。たくさんお世話になり、ありがとうございました。

8階病棟

## 小児糖尿病サマーキャンプ2016



今年で39回目を迎えた小児糖尿病サマーキャンプ。今年の参加者は3歳~17歳の1型糖尿病の児童達で、11名の参加がありました。

我々医療スタッフは、キャンプ中の児童達の安全を第1としながら、児童達や親への教育・指導・相談を、医師・看護師・薬剤師・栄養士・学生ボランティアと多種に渡り関わりを持って行っています。

沖縄協同病院からも加藤友美医師を始め、看護師の赤嶺・嘉数・眞栄城、栄養士の喜久山が参加しました。

当院には小児1型糖尿病患者の通院者はいませんが、小児で発症し現在は内科へ通院している1型糖尿病の方達があります。サマーキャンプでの経験を今後の療養指導へと活かしていきたいと考えています。

内科外来(慢患室) 赤嶺勝



画・内科医 上原和博



「揚花火にわかにはずむ寝床かな」

### 豆乳レアチーズケーキ (18cm・16人分)

- カテージチーズ..... 100g
- 豆乳..... 100g
- 生クリーム..... 100g
- ラカントS(低甘味料)..... 35g
- レモン汁..... 小さじ2
- 粉ゼラチン..... 5g
- 水..... 大さじ2
- きな粉..... 8g

#### (作り方)

- ① ボールにカテージチーズ、ラカントS、レモン汁を加えて泡立て器で練り混ぜます。ふやかしたゼラチンの器にラップをかけ、電子レンジで10秒程度かけて溶かし、ボールに加えて混ぜ、豆乳も加えて混ぜ合わせます。
- ② 別のボールに生クリームを入れ、底を氷水に当てながら八分立て(泡だて器ですくい上げると、ぽったりと落ちる程度)にする。
- ③ 生クリームのボールに①の生地を加えまんべんなく混ぜ合わせ、型に流し込んで冷蔵庫で約1時間冷やし固めます。
- ④ 熱いぬれ布巾を型の周りに当ててから型から抜いて皿に乗せ、1/16にカットしきな粉をまぶします。



(1/16ヶ・1人分35キロカロリー)

甘味料を使った低カロリーのお菓子を紹介します。

ご用心です。

	ノンカロリー・カロリーゼロ	カロリーオフ・低カロリー
あめ玉1個(40g)	2キロカロリー	16キロカロリー
飲み物1本(500ml)	25キロカロリー	100キロカロリー

(日常生活でも上手にエネルギーを消費しましょう)

- テレビ体操を10分間 ... 30キロカロリー
- 急ぎ足で30分歩く ... 110キロカロリー
- 買い物往復30分歩く ... 70キロカロリー
- ジャズダンス30分程度 ... 120キロカロリー
- 階段の上り降り10分程度 ... 50キロカロリー
- ジョギング30分(男性で) ... 180キロカロリー

### 栄養管理室だより①

## シークワース

「シークワース」は「低カロリー・カロリーオフ」と書かれた表示が目がいくかと思えます。コンビニなどのお菓子コーナーや飲み物コーナーの前に行くと、「ノンカロリー・カロリーゼロ」又は「低カロリー・カロリーオフ」と書かれた表示が目がいくかと思えます。

「ノンカロリー・カロリーオフ」の表示は、基準があります。